

Face to Face

[フェイストゥ フェイス]
笑顔でつなぐコミュニケーション

Vol.146
TAKE FREE

発行
星野新聞堂
<http://www.shinbundo.com>

2019
2月号
February

Face to Face Talk

いつもへんなものを
作っているあの人

造形作家

あしざわ まさひと

Masahito Ashizawa



犬やマグロ、シーラカンスやトリケラトプスと楽しそうにお散歩する子どもたち。シロクマやシカ、トラやカエルのお面をかぶり、笑顔で写真を撮りあう大人たち。そしてちょっと離れた場所からその様子を眺め満足そうに微笑んでいるのが、造形作家のあしざわまさひとさんだ。富士で生まれ育ち、絵画造形教室『アトリエパセリ』の代表を務めながら、精力的に作品を生み出している。いい意味での「鈍感力」を武器に、常に明るく前向きに取り組んでいくあしざわさんの作品だからこそ、笑顔の連鎖が生まれるのだろう。常識から半歩踏み出した発想力と創造力の源にあるもの、それは「作りたい!」という熱い想いと自分の作品への深い愛情。あしざわさんの作品に触ることによって子どもたちが感じる何かは、大人になってからも心の中できらめき続けることだろう。

「いつもへんなものを作っているあの人」 あしざわ まさひと

制作活動をしながら絵画造形教室『アトリエパセリ』の代表も務めいらっしゃいますね。

「教室は今年で20周年になります。大学を出て1年ほど東京で活動していましたが、富士に戻ることになり、美術教室の富士美術研究所(以下、富士美研)で勉強しながらアルバイトもしつつ、実家の物置を改装して始めました。最初の3年くらいは深夜のアルバイトの後、仮眠をとて昼間は大人の教室、少し寝て夕方は子どもの教室という感じでした。その時もずっと制作活動をしていましたが、教室が安定してきたのでアルバイトは辞めました。僕の作品を見てここへ通い始める方もいますが、通っているお子さんのお母さんたちの口コミで広がっている感じです。子どもたちと楽しく活動していることが実を結んでいるんですね。妻も日本画をやっていて、学生時代から教室の手伝いに来っていました。僕も妻も、いい意味で鈍いのかな。よく考える人は気がついてしまうんですよね、『この先、食べていけない』とか。うちは二人とも『まあ、大丈夫だよ』って(笑)。考えることはとても大切ですが、僕らはたぶん将来のことではなく、今作っているものを良くするにはどうしようとか、教室を楽しくするにはどうしようっていうことが先で、その後のことを考えてこなかったんです。それでいいと思えてしまう『いい加減さ』がここまでやってこられた理由の一つかもしれません。」

どのような経緯で美術を志すようになったのですか？

「絵を描いたり、粘土で遊ぶのがとても好きな子どもでした。姉と兄がいるのですが、4歳上の兄の影響で写真が好きになり、高校では写真部で作品を撮って発表したり、印画紙に絵を描いて加工したりしていました。習い事はしたことがなかったんですが、大学進学を考えた時に、どうせ勉強するなら楽しい勉強をしたいと思ったんです。そんな時に富士美研のことを知りました。受験勉強としての美術はとても厳しくて嫌になりましたが、同級生はもっと前から勉強していて上手でしたし。描けなくて落ち込むこともありましたが、自分で選んだ道なので辞めようとは思いませんでした。あまり深く考えずに、今できることをやる。とにかく描くしかない。描かなきゃ上手くなら

ないなって。単純ですね(笑)。富士美研では、現在『ふじ・紙のアートミュージアム』館長の漆畠勇司先生に師事して、作品の搬入・搬出や教室の手伝いなどもさせていただき、とても勉強になりました。こういうことをするのが『ものを創る人』なんだって。美術をやっていて、自分をダメだなと思うこともありましたよ。色彩や発想など、感覚のいい人はたくさんいます。技術は真似できますし、ある程度はうまく描けます。でも、感覚のいい人と出会うと、自分にはないものがはっきりわかるんです。それでも自分にもできそうなものがあるんだろうなって。何の自信もありませんでしたが(笑)。二十歳くらいの時に、自分にはどんなことができるのかって考えたんです。頭の中の革命です。何を見ても、自分の作品・自分のおもしろいことにすると意識して生きていいくつもりで今もやっています。ちょっと違った、うがった視点で物事を考える着眼点が僕の持ち味だと思ったので、そこを極端に表現していけばいいのかな、と。例えば、家電コーナーでジューサーがふと目に入ったら、そのフォルムが人間の鼻にしか見えなくなって、生まれたのが『鼻血ジューサー』という作品なんです。」



『鼻血ジューサー』

あしざわさんにとって、芸術とは「既成概念から自由になろうよ」ということなんでしょうね。

「垣根がないのが芸術の良いところかもしれません。僕なりにこういう作品がアートだなっていうもの

があるんです。常識がわかっていないと非常識なことはできないので、常識の中にいながら半歩足を出しているような感じです。そういう作風なんですね。半歩はみ出したところが常識になってきた時には、そこからさらに半歩ズレていこうという意識はあるかもしれません。だから、作ったものを見てもらって、その反応から気づかされることがあります。自分自身の中で完結はしていても、第三者に見もらうことによって違う面が出てくる。作品に社会性みたいなものが必要なんでしょうね。僕はもともと絵を描いて満足してしまうタイプですが、作品のためにも、そして僕自身が成長するためにも、作品を発表して人に見てもらわなければいけないと思っています。」

アートに限らず、東京への一極集中は解体の方向にありますね。中央の人が地方のおもしろいものを探している時代。昔とは逆ですね。

「地元の人たちに触れられるとか、よく目にするとか、作っている限りはどこであろうと作品を出していった方がいいと思います。僕の名前を憶えてもらうより、『動物、引っ張ったよ！』とか『へんなマスクかぶったよ！』って、子どもたちに言ってもらった方が100倍いいんですよ。彼らが大人になった時に、『子どもの頃、シーラカンス引っ張ったんだよね！』なんてどこかの飲み屋で話していたら面白いでしょう(笑)。教科書に載るとか、名前が世に知れ渡るとかじゃなくても、作品を知っている人が広がっていくっていうのが僕のやり方なのかもしれません。地元を意識してきたわけではないけれど、声をかけていただけるので、できる範囲で参加させていただいている。美術館も大好きなんですが、子どもたちは美術館で静かに作品を鑑賞するのが難しいですよね。僕の作品はもともと敷居も高くないので、格式張ることもないかなって。だから、作品の方からみんなのところへ会いに行ってもいいと思ったんです。公園やイベントへ行くのを好まないアーティストもいらっしゃいますが、僕は作品を見てもらうという事実の方が強いと思います。『今、歌いたいからここで路上ライブする』って感じかな(笑)。作品を引っ張ってみたら楽しかったから、公園のイベントに持って行ってもいいかなって。」



あしざわ まさひと

造形作家・絵画造形教室『アトリエパセリ』代表

1973年(昭和48年)6月1日生まれ(45歳)

富士市出身・在住

岳陽中、富士東高校、武藏野美術大学短期大学部専攻科美術専攻卒。1999年、絵画造形教室『アトリエパセリ』を開設。地元のイベントに『おさんぽ犬』や『変身マスク』など、触って楽しめる作品の数々を出展するほか、『富士山こどもの国』などでワークショップを開催したり、イオンタウン富士南で『あそびの学校』の講師を務めるなど、地元を中心に活躍している。『おさんぽ犬』のシリーズは、富士市教育プラザや富士市民活動センターなどでも展示されている。『アトリエパセリ』では現在、5歳～70代の生徒約100人が、児童コース、絵画コース、一般コースで学んでいる。

「おもしろい」はいいことだ!!

そのくらいにしか考えてはいないのですが、確実に作品を作り発表できています。最近は県内のあちらこちらから声をかけてもらっています。」

イベントの会場では、楽しんでいる人たちも作品の一部に組み込まれているような感じですね。これからどんな作品が生まれてくるのでしょうか。

「まるでキャストになっていますね。『場がアート』っていう考え方があつてもいいと思うんです。僕は客観的に見ているだけで。今、僕の作品には3系統あるんです。頭から湯気が出てご飯が炊ける『ライスボーイ』や鼻からジュースが出てくる『鼻血ジューサー』のように、人間の形に機械を組みこんだ食べ物系は、作品から出てきたものを食べてもらって、『うわあ、これ、気持ち悪いけど美味しい』という感じで違和感を楽しむ作品です。『おさんぽ犬』は、僕が25歳くらいの時に富士本町で開催されたイベントのために、動くものを作ろうと思ったのが始まりです。自律して動くのではなく、誰かの手で運んでもらうイメージで。それが犬のイメージとつながったんです。この時にいい反応をいただいたので、食べること以外にも連れまわすということで作品が人と触れ合えるのだと感じました。作品

の展示場所が移動するんですよ、ふつう展示場所は決まっているのに。こういうのもおもしろいと思ったんです。町なかで遊ぶこともできるって。このシリーズでいろいろ作っているうちに、和紙の丈夫さ、軽さにひかれてマスクを作り、『変身マスク』が生まれました。そして、最近増えてきたのが縫い物系です。家に捨てようと思っていたソファーがあったんですが、くつろいでいる時に、ふと『ソファーに食べられているような気がする』と感じたので、それを作りたいなと。これが『たべられるイス』になりました。このシリーズの素材は布で、触り心地の良い未知の生きものです。今はこの3系統ですが、素材や表現方法、展示や体験の仕方など、ちょっと違うアプローチのものを増やしていきたいです。新しいものを生み出したいといつも思ってはいますが、いつどんなふうに思いつくのか、きっかけはわかりません。いつも準備だけはしているんですよ。」

地元でこんなに身近にアート作品に触れられるのは、子どもたちにもいい影響があるのではないかでしょうか。

「今も昔もいろいろな子がいますが、最近は子どもたちが頭の中で何かをイメージする機会が減っている

ように思います。親の目がよく行き届いているとか、手を出しすぎてしまうことも影響しているかもしれませんね。ものを作る時にはものすごく頭を使って考えますし、いろんな経験を積み重ねないとイメージができないんです。最近は『作品を触ってもいい、遊んでもいい』とすると、『壊してもいい』と勘違いしてしまう子もいるんです。作った人がいるとか、この後まだ楽しみたい人がいるとはイメージしないんですね。アートにはイメージする力が大切ですが、コミュニケーションにも相手の気持ちをイメージすることが重要だと思います。例えばイベントで、『おさんぽ犬』を連れて何回かまわっている子が、待っている子に気づいて自然に譲り合いになっていくこともあるんです。僕の頭の中のイメージが形になって、その形になったものが他の人の心の中で何か違うイメージになっていくのは、すごく良い作品の連鎖だと思います。有名な美術館ではなく、身近なところでそんな機会を作ることができるのが、今の僕の居場所だし、そこに価値があると思っています。」

Title & Creative Direction/Daisuke Hoshino
Text/Kazumi Kawashima
Photography/Kohei Handa



アトリエパセリ

富士市石坂 186-8

TEL 0545-51-1181

<http://www.papapa-art.com>



『おさんぽ犬』



『変身マスク』



『たべられるイス』

樹木医が行く！

– 第26話 –

剪定について考える

一般のお宅の場合、お庭の木々の剪定は10月～12月がピークになるかと思います。正月をきれいな庭で過ごしたい！という要望で、皆さんの依頼が集中するためです。そのため、植木屋さんはこの時期てんてこ舞いです。

しかし、剪定適期はざっくりいうと11月～3月。木が休眠している寒い時期に行うほうがダメージが少ないので。寒い地域では厳寒期の12月や1月は不適ということもあります。静岡は暖かいので真冬でもまったく問題ありません。皆さんこの記事を読んでいる頃には、街のあちこちで街路樹の剪定が行われているのではないかと思います。

剪定をすると、葉が減り、枝も減り、お庭の木々はさっぱりして、街路樹もほぼ丸坊主のようにすっきりした状態になります。夏場はあんなにあった葉や枝を一気なくしてしまって大丈夫なの？と思った方もいるのではないでしょうか。

葉は何をするところかというと、根から吸い上げた養水分、葉が受けた太陽光エネルギー、そして葉の裏側から吸収した二酸化炭素を使って、木が生きていくため、生長するための栄養分を製造するところです。枝は何をするところかというと、翌春に新し

く葉を出すための栄養分を蓄えておくところです。ということはつまり、葉がなくなると、木は生きていいくこと、生長することに苦労するということです。同様に、枝がになると、翌春に葉を出すことに苦労をするということになります。

では、剪定はどれくらいの割合だとちょうどいいのでしょうか？ じつはお庭の木々や街路樹で実施されているような剪定程度はちょっと行き過ぎになります。いろいろな研究の結果、葉の枚数換算で90%程度を剪定（以後、強剪定）してしまうと、1年経っても前年の状態まで木は回復できないことがわかつきました。おそらくお庭の木々、街路樹はこれに該当するかと思います。つまり、毎年強剪定され続けると、木はどんどん弱っていって、最後は枯れてしまします。時々枯れた街路樹を見かけるのは、ひょっとすると剪定のし過ぎが原因かもしれませんね。

最適なのは、葉の枚数換算で50%くらいの剪定（以後、弱剪定）のようです。弱剪定だと、1年も経つと木は剪定前の状態まで回復してくるそうです。それはつまり、木の生長を抑えつつ、ずっと元気なまま保つことができるということです。

ただし、強剪定でも弱剪定でも剪定をすると、その

程度によって太い根から枯れてしまいます。そのため、あまり強い剪定をすると、根がどんどん弱くなり、なかなか回復もしてくれないため、台風ですぐにひっくり返ってしまう危険な木になってしまいます。

漂流したタンカーによって関西国際空港の連絡橋が破壊された台風21号や、全国各地で最大瞬間風速が観測史上最大を記録した台風24号など、去年は大きな災害に見舞われました。自然には逆らえませんので、あまりに強い台風で木が倒れたり、枝が折れたりするのはしょうがないことですが、人間が行う剪定でわざわざ木を倒れやすくしてしまうということは、なるべく避けたいですね。



街路樹の剪定作業が進む国道1号富士由比バイパス。奥の上り線は剪定前、手前の下り線は剪定後の木々。(12月中旬撮影)



樹木医 喜多 智靖

アイキ樹木メンテナンス株式会社 代表取締役
石川県金沢市出身・富士市在住

弱った木の診断調査・治療に加え、樹木の予防検査サービス『樹木ドック』を展開中。NPO法人『樹木いきいきプロジェクト』では、東日本大震災で津波被害を受けた宮城県石巻市での除塩作業や学校における環境教育授業を継続中。

- 喜多さんのブログ『樹木医! 目指して!』 <http://cya06337.blog43.fc2.com/>
- アイキ樹木メンテナンス株式会社 <http://aikijumoku.i-ra.jp/>
- NPO法人『樹木いきいきプロジェクト』 <http://jumoku-ikiiki.org/>



第10回上野の里まつり開催 家族で楽しめる酒蔵めぐり！?

上野の里の魅力はどこにあるのでしょうか？

「昔のままの原風景が残っているところでしょうね。富士山を背に広がる田んぼ。きっと昔もこういう風景が広がっていたんだろうなと想像させてくれるような体験ができます。田舎そのものを感じられるというのがいいのでしょうか。ここは二つの酒蔵のある地域で、里まつりは『酒蔵のはしご』という発想から生まれたイベントです。酒蔵をはしごしながら、その間で富士山と田んぼの風景を楽しめます。」

来場者数はいかがですか？

「初めは2,000人ほどでしたが、毎年増えて昨年は6,000人になりました。車でいらっしゃる方々には駐車場も用意しています。会場の移動は無料のシャトルバスを利用するのもいいですし、普段は機会の少ない里山を歩くという体験を通してさまざまな発見もあるかと思います。」

どうしてこの時期なのでしょうか？

「酒造りの始まりは酒蔵の正月といわれる10月の

富士宮の上野地区で2月3日(日)、富士正酒造、牧野酒造、土井ファームをメイン会場に『上野の里まつり』が開催される。雄大な富士の麓に広がる昔のままの田舎風景の中を歩きながら、地元の酒と地場産品を堪能できるこの里まつりを毎年楽しみにしている人も多いことだろう。事務局長の田邊元裕さんにその魅力について話をうかがった。

初旬で、いいお酒に仕上がってくるのが2月のこの時期なんです。寒いですが、この地域は意外と雪が降ることは少ないです。今年で10回目になりますが、過去に雨が降ったのは2回ほどなので、天気には比較的恵まれています。」

歩いていると、風景だけでなく、小川のせせらぎや風なども味わうことができそうですね。

「ぜひ裏道に入ってみるをお勧めします。行きと帰りで違う道を歩いていろいろな角度から楽しんでみると、自分の好きな景色に気づいたりもするんですよ。どこを切り取ってもいい風景なんです。」

お酒の他にも魅力があると、家族で楽しめそうですね。

「はい。当初は酒蔵めぐりがメインでしたが、地元の牧場・土井ファームが加わり、さらに地域全体で盛り上がってきました。ジェラートやパンなどおいしいものもたくさん用意していますし、牧場体験やピザ焼き体験もできます。地場産品の販売や地元ミュージシャンのステージもあります。お酒を飲ま

ない方もお子さんも、笑って過ごせて、何かを見ることができます。ご家族の皆さんに満足してもらえると思います。」



第10回 上野の里まつり 酒蔵めぐり 2019

- 開催: 2019年2月3日(日)
- 時間: 9:30～14:30 (14:00受付終了)
- 会場: 富士正酒造・牧野酒造・土井ファーム
- ウェブ: <https://uenohills.com>

※駐車場は「大石寺時計台駐車場」一ヵ所のみです
会場付近での自家用車の駐停車はご遠慮ください

※飲酒運転・未成年の方の飲酒は法律で禁じられています

2月限定しゃぶしゃぶ祭



- ◇黒毛和牛のしゃぶしゃぶ 3,000円(税別)
(黒毛和牛サーロイン、お野菜、きしめん、デザート)
- ◇しゃぶ御膳(小鉢・前菜付) 4,000円(税別)
- ◇しゃぶコース(小鉢・前菜・お刺身付) 5,000円(税別)

日本料理
しゃぶしゃぶ はせ川

日本料理 はせ川
富士市吉原 3-3-14 TEL 0545-52-0343
11:30~13:30(L.O) 17:00~20:00(L.O)
日曜夜定休 駐車場あり

はせ川 検索 <http://www.fujihasegawa.com/>

最近、ランチタイムにふぐを召し上がりに来店されるお客様が増えてきました。ご夫婦で楽しく会話をしながら召し上がる方、カウンターで一人でゆつくりと味わわれる方。「昼間からゆつくりとふぐが食べられて嬉しい」というありがたいお言葉をいただき、「ふぐに魅せられし料理人」は昼間から全力の限りを尽くしております。



ふぐ料理(フルコース) ······	10,000円(税別)
すっぽん料理 ······	8,500円(税別)
会席料理 ······	3,000円(税別)~
会席風ランチ ······	1,500円(税別)~

※コース料理中心のため、ご予約をお勧めいたします

佳肴季凜

佳肴季凜
富士市厚原 765-1 TEL 0545-72-4911
11:30~13:30(L.O) 夜 17:30~21:30
月曜定休 駐車場あり 個室・テーブル席完備

かこうきりん 検索 <http://kakoh-kirin.jp/> ブログ

ライ麦、全粒粉、フランス生地、ブリオッシュ、クロワッサン、様々な生地から創られる食事パン、菓子パン、調理パン。きっと、お気に入りのパンが見つかるはず



Pain de kafuu

Pain de kafuu(パン・ド・カフー)
富士市錦町 1-8-6-101
TEL 0545-67-5858 営業時間 8:00~16:00
日曜・第4月曜定休 駐車場あり

パン・ド・カフー 検索 ブログ

今年もよろしくお願ひいたします



ランチ	1,800円・3,000円・4,200円・6,000円
ディナー	平日限定レディースディナー 3,000円
	ハーフコース 4,500円
	フルコース 6,000円
	シェフお任せフルコース 8,000円
	スペシャルフルコース 10,000円

※ テーブル個室(12~16名様) 全席貸し切り(30~44名様)
※ ディナータイムはサービス料10%頂戴いたします

L'Equation cuisine française
レクアシオン
富士市津田町 101-1 TEL 0545-52-2525
11:30~13:30(L.O) 17:30~21:00(L.O)
月曜・第2火曜定休 駐車場あり
レクアシオン 検索 <http://www.lequation.jp/> ブログ



ご成人おめでとうございます

一粒一粒心を込めて 総絞り振袖コレクション

きものぎゃらりー 北斎
富士市本町 14-1 TEL 0545-60-5945
営業時間 10:00~19:00 水曜定休
駐車場 当店裏にコインパーキングあり
きもの 北斎 検索 <http://hokusai.seesaa.net/>



ご希望の方はご相談ください。
来店が難しい方は、郵送いたしますので
お電話でご相談ください。
また、漢方薬の相談も承っております。

店主 神谷

くしゃみ、鼻みず、鼻づまり、
なみだ目、のどの痛み、頭重(頭
が重い)でお悩みの方におすすめ
です。
少ないのが特徴の『ホノビ
エン』。生薬配合の鼻炎用
内服薬です。



かみやー潤天堂

かみやー潤天堂(旧 薬局ファーマシーかみや)
富士市本町 16-6-2F TEL 0545-61-4000
受付 10:00~18:30 日曜・祝日定休
臨時休業あり隣接駐車場あり

かみやー潤天堂 検索



twitotter
つい撮ったー。



はなちゃん さん

駐車しようとバックモニターをふと見たら、かわいいお花が！風でゆらゆら揺れていたので、アピールしているみたいでしたよ。

わ～！奇跡のピンポイント駐車ですね！もしかするとバックモニターからでないと、お花に気が付けなかったかも…？ (編集部)



名無しさん

お釣りでもらいました。これは、東京2020パラリンピック記念の100円玉だそうです。思わず「本物？」と聞いちゃいました。

一瞬、ゲームセンターのコインかと思ってしました(笑)。いつもと違う柄だと、お金として使えるのか疑ってしまいますよね。(編集部)

あなたの一枚募集中！



「奇跡の瞬間」「クスッと笑えるモノ」「癒される表情」etc...あなたが身近で発見したネタ

を写真に撮って編集部まで！・お名前(ニックネーム可)・写真の説明文(40~60文字程度)を添えて、メールでお送りください。お送り先は紙面最終ページをご覧ください。

採用された方に粗品を進呈☆

粗品発送先確認のため、投稿が採用された方には編集部よりご連絡いたします。
メール受信設定などによりメールが届かない可能性がありますので、掲載号の発行日より2週間以上経過した場合は、お手数ですが編集部までご連絡ください。

Event schedule

富士・富士宮 イベントスケジュール
ウェブサイトもご覧ください。facetoffacefuji.com

1/21(月) ほか全3回 ※下記参照 要申込

- ①サッちゃんと手話で歌いましょう
 - ②月夜の仔猫でプリレッスン 他楽しいレッスン
- ミュージックギャラリー月夜の仔猫(富士市吉原 2-10-12)
日程: 1/21・2/4・18 (以降毎月第1第3月曜日)
①12:30 ~ 13:40 / ②14:00 ~ 16:00 受講料: 800円
①サッちゃんと楽しく手話付きで歌いましょう。②高木満寿美レッスン(初めてのシャンソン・フォーク・昭和歌謡など)

ミュージックギャラリー月夜の仔猫 0545-52-7114

1/27(日) 要申込

第52回 富士市スポーツ祭スキーフェスティバル

ブランシュたかやまスキー場(長野県小県郡長和町大門3652)受付: 8:00 ~ 参加費: 一般 2,500円・高校生以下 1,500円 対象: 富士市在住・在勤・在学の方
申込: ~1/14 シラトリスポーツ富士ジャンボ店へ

セパレートされたコースでタイムを競いあいます。小学生~70代参加可能です。GSタイムトライアル大会も開催。

富士市スキー協会 中嶋 090-2268-9767

2/2(土)

こもれびマルシェ in 富士川楽座

富士川楽座 2F フリースペース 10:00 ~ 15:30

ぬくもり溢れる作品がならぶハンドメイドイベントです。ハーバリウム作りなどが体験できるワークショップや、抽選会に参加できるクイズラリーも開催します。ご家族そろってお越しくださいませ。楽しくのんびりお過ごしください。

kima cafe 佐野 090-1744-6308

2/17(日) 要申込

スペイスからの本格カレー作りと自然遊び

富士市立丸火青少年の家 9:00 集合 9:15 ~ 14:00 参加費: 小学生~1,000円・年少~年長 800円・年少未満 100円 定員: 30名 持ち物: 軍手・水筒・コート・手袋・雑巾
本格カレーを野外で作ってみませんか? こどもたちに大人気の焼マッシュマロ作りもあります! たのしい自然遊びもやります♪ 家族、友人、大人の方おひとり様から大歓迎です。

富士市立少年自然の家 0545-35-1697

1/13(日)

書き初めでつながろう ~2019年の目標漢字一字を書こう~

イオンタウン富士南 1F セントラルコート(富士市鮫島118-10) 11:00 ~ 16:00 参加賞有り(数に限り有り)

2019年の目標(いただき)を漢字一字で書き初めしよう。参加者が書いた今年の目標をどんどんつなげて、セントラルコート2階を埋め尽くすよ!みんなでつながりましょう!

Fuji ことはじめ 090-9029-4335

1/16(水)・23(水) 両日同内容 要申込

プログラミング体験

- ①スクラッチジュニア ②スクラッチ

ラ・ホール富士 7F OA ルーム 13:00 ~ 20:00 内の1時間
程度 定員: 20名 対象: ①年中~小2と保護者 ②小3~6子供向けのやさしいプログラミングを体験。ジュニアはタブレット用ですが、体験はパソコンを使います。保護者の方、一緒に楽しんでください。ご希望の日時を伝えてください。

塩澤 050-3492-8448

お申し込み・お問い合わせ・Webサイト <http://nyks.co.jp/>

1/21(月) ほか全3回 ※下記参照 要申込

富士宮市民力レッジⅡ

「静岡を知る!歴史探訪へくらしと社会~」

富士宮市役所7F 710会議室 日程: 1/23・30・2/6 19:00 ~ 20:30 受講料: 1,200円(全3回分) 定員: 50名 対象: 富士宮市・富士市に在住、在勤、在学の方

富士宮に居ながら大学教授の講義が聞ける市民力レッジ第2弾! 各時代の資料を読み解き、静岡の歴史を探ります。

富士宮市教育委員会社会教育課 0544-22-1186

1/23(水) ほか全3回 ※下記参照 要申込

富士宮市民力レッジⅡ

「静岡を知る!歴史探訪へくらしと社会~」

富士宮市役所7F 710会議室 日程: 1/23・30・2/6 19:00 ~ 20:30 受講料: 1,200円(全3回分) 定員: 50名 対象: 富士宮市・富士市に在住、在勤、在学の方

富士宮に居ながら大学教授の講義が聞ける市民力レッジ第2弾! 各時代の資料を読み解き、静岡の歴史を探ります。

富士宮市教育委員会社会教育課 0544-22-1186

お申し込み・お問い合わせ・Webサイト <http://www.wonderrabbitclub.com/>

1/27(日)・2/10(日) 両日同内容 要申込

英語絵本の読み聞かせ&

アートクラフト

田子浦まちづくりセンター 2F 集会室

13:40 ~ 16:00 参加費: 1家族 500円(お菓子付き)

対象: 4歳~小学生

英語絵本の読み聞かせの後、お話を世界をクラフトで表現します。初回プレゼントがあります♪ 詳細は Web サイトを!

ワンダーラビット・クラブ(さぎさか) 0545-60-5088

お申し込み・お問い合わせ・Webサイト <http://www.wonderrabbitclub.com/>

2/7(木) ほか全3回 ※下記参照 要申込

子育てのイライラが減ってくる!

ほめず叱らず子どもを伸ばす ELM 講座

富士市交流プラザ 会議室5 日程: 2/7・21・3/7

9:30 ~ 12:00 受講料: 12,000円/3回(分割払い可)

親子・夫婦・嫁姑・ママ友・職場…さまざまな人間関係でモヤモヤしているあなたに、「もっとうまくいく」方法を知っていただくための講座です。

学研たかおか教室 0545-71-0363

お申し込み takabon.asudon@gmail.com

2/17(日) 要申込

第31回 富士市国際交流フェア 2019

富士市ふじさんめっせ 10:00 ~ 15:15

富士市内在住の外国人や国際交流団体・ボランティア団体が

集合!

民族楽器の演奏・舞踊・着物ファッションショー・世界

各国の料理販売・国際交流団体の活動紹介・民族雑貨の販

売など、異文化と楽しくふれあいませんか?

富士市 国際交流室 0545-55-2704

2/23(土)・24(日) 両日同内容 要申込

出店者募集! 第2回 マルシェリープル

砂山公園 富士マリンプール 駐車場内 9:00 ~ 15:00

お問い合わせ

ハンドメイド作品販売など出店して頂ける方を大募集中です

☆企業、お店の宣伝ブースとしてもご利用頂けます☆ 県内各

所からキッチンカー・飲食店も多数参加致します☆ 詳細・出

店料等お気軽にお問合せ下さい☆

R'N リミット 代表 高沢 080-3612-4321

お問い合わせ takasawar@yahoo.co.jp

ヒトはAIに「支配」されるのか?

経済格差よりも「AI格差」社会?

これからの教育は「脱・平均点」?

圧倒的に有利な「ある職業」とは?

ITの最先端を長年にわたり研究し
インターネット社会の到来を25年前に予見した
作家・大村あつし氏による新たな警鐘!
この未来予測に耳を傾けたあなただけが
AI時代の荒波を乗り越えるヒントを手にする!

AI(人工知能)時代を
生き抜くテクニツク

Face to Face
スペシャルセミナー

【講師】

作家・ITライター

大村 あつし



Face to Face 145号に登場した、大村あつしさんが講師を務めます。

公式ウェブサイト
<http://fushicho.com/>

2月 24日 日

参加
無料

<時間> 15:00 ~ 17:00

<場所> 星野新聞堂ビル5F 会議室

(富士市緑町1-28)

<定員> 50名 ※未就学児不可

映画化・アニメ化のオファー殺到!

AIについて学べる大村あつし氏最新作の即売&サイン会を当日行います。



【事前にお申し込み】

電話かメールで、参加希望人数・氏名・住所・電話番号をお伝えください。

1/19(土)・31(木) 両日同内容 要申込

子育てママのはじめて薬膳講座

アスカ工務店 ASOBIBA キットバス
(富士市中央町 1-9-1-8) 10:00 ~ 11:30

参加費: 500円 (薬膳茶付き)

20年来の薬剤師の経験と薬膳の考え方をベースに、家庭でできる養生をお伝えします。毎日の食事で、自分と大切な人の健康を守りましょう。



お申し込み

アスカ工務店 0120-561-085

お申し込み info@n-asuka.com

1/19(土) 要申込

若者サポーター養成講座

富士市教育プラザ 1F 大会議室

12:45 受付 13:00 ~ 16:30 申込: ~ 1/18

ニートやひきこもり・不登校など社会生活を円滑に営むことが困難な若者に、地域のみんなでおせっかいをやいてみませんか? 魅力的で活気に満ち溢れた地域を創りましょう。

富士市若者相談窓口 ココ☆カラ 0545-55-0562

お申し込み f-wakamono@chive.ocn.ne.jp



お申し込み

~1/20(日) 落ち葉のプール

富士市富士西公園・富士市中央公園 10:00 ~ 15:00

雨天・強風時中止

対象: 小学校 2 年生以下 (未就学児童は保護者同伴)

毎年恒例の公園内の落ち葉を再利用した落ち葉プールです。ふかふかの落ち葉がたくさん入ったプールだよ。思いきり自由に遊んでたのしもう♪

りぶす富士 公園事業課 0545-55-3553

1/25(金)・26(土) 両日同内容

第10回 作品展 ~岡野恵美子と仲間たち~

富士川楽座 2F フリースペース 10:00 ~ 16:00

パステルアート体験・手作り作品展示即売会です。パッチワークバッグ・布小物・マフラー・チュニック・エプロン・多肉植物・ガーデニング雑貨・紙バンド・ビーズ手作り雑貨・子供用袋・漬物などいろいろな作品が並びます。

パステルアート教室 カラーズギフト 中村 090-7956-9196

1/25(金) 要申込

傍聴者募集! 平太さんと語ろう

富士市交流プラザ 2F 多目的ホール

12:30 ~ 14:30

定員: 先着 150 名 申込: ~ 1/18

知事が、地域の持つ「場の力」について、皆さんとともに考える知事広聴を開催します。当日は、地域の実情や課題、新たな取組などについて意見交換します。

静岡県 広聴広報課県民のこえ班 054-221-2235

お申し込み kenminnokoe@pref.shizuoka.lg.jp



お申し込み

1/26(土) 要申込

プリザーブドフラワーのみを使ったフレンチブーケ

モクリエギャラリー (富士市荒田島町 8-16) ①10:30 ~ 12:00 / ②13:30 ~ 15:00 参加費: 1,500円 (花材込み)

定員: 15名 講師: モノ・フラワースタジオインストラクター 枯れないお花「プリザーブドフラワー」を使ってフレンチブーケを作ります。モノ・フラワースタジオ様の講師をお迎えし、初めての方にもお楽しみいただけるレッスンです。

モクリエギャラリー 三井・坂本 090-3562-1503

1/29(火) 要申込

相続を争続としないための初級セミナー

アパホテル富士中央 1F 朝霧の間 (富士市日乃出町 38)
13:00 ~ 15:30 参加費: 500円 (エンディングノート付き)

定員: 20名 持ち物: 筆記用具

残された家族の遺産相続が争続とならないために、相続に関する基本的な知識を身につけ、自分が元気なうちに準備を始めるための初級セミナーを開催します。

久松行政書士事務所 久松 0545-30-7750

1/30(水) 要申込

元気で自由な老後を創る 暮らしの働き方入門

富士宮市駅前交流センターきらら 集会室 13:30 ~ 15:15

定員: 25 名 対象: 40 歳以上の女性 申込: ~ 1/21

シニア女性の今、これからをより豊かにするための情報やヒントを得、多様な生き方・働き方を学びながら、講師と一緒に自分らしい老後を創る、女性応援セミナーです。

富士宮市 女性が輝くまちづくり推進室 白井 0544-22-1307

1/31(木) 要申込

誰もが働き暮らせるまちづくり

~富士市のユニバーサル就労のいま、そしてこれから~

富士市交流プラザ 13:30 ~ 15:45 定員: 150 名 (応募者多数の場合抽選・抽選に当たった方のみ連絡) 申込: ~ 1/25

内閣府参与も務めた中央大学教授宮本太郎氏の講演、協力企業 2 社とユニバーサル就労を考案した生活クラブによるパネルディスカッションを開催します。主催: 富士市

富士市ユニバーサル就労広報室 0545-32-7009

2/7(木)・14(木) 全2回 要申込

平成 30 年度 富士宮市立中央図書館文学講座

文豪の魅力に迫る ~井上靖~

富士宮市立中央図書館 2F 視聴覚ホール 14:00 ~ 15:30
定員: 70 名 対象: 富士宮市内在住・在勤・在学の方
講師: 藤澤全氏 (元日本大学国際関係学部・大学院教授 文学博士)
第1回: 2/7(木) 井上靖とフランス無声映画~名作『ラ・ルー』から叙事詩の生成・第2回: 2/24(木) 井上靖と中国の古典~歴史小説『楊貴妃伝』

富士宮市立中央図書館 0544-26-5062

2/9(土)・16(土) 両日同内容 要申込

こだまっこキッズ ~焚き火を楽しもう~

NPO 法人 EPO フーム & ガーデン (富士宮市栗倉 2736-3)
10:00 ~ 13:00 参加費: 1,500円・こども 500円・3 歳以下のきょうだい無料 対象: 4 歳 ~ 小学生と保護者

冬、焚き火が楽しい季節。皆で薪を拾って火をおこし、美味しいいとん汁を作ります。火の暖かさ、音、煙の匂い、本物の火を、体感してみましょう。

森のようちえんこだま 渡辺 090-8156-2926



お申し込み

2/9(土) 要申込

永野むつみ子育て講演会

100点目指すパパママへ

富士市フィランセ 西館 3F 会議室 1
18:30 ~ 20:00 定員: 60 名 託児あり (有料・要事前申込み)

どんなにがんばったって 100 点ママになんて、なれっこないんです。合格点がとれなくてもいいじゃない! カケがえのない子育ての時間なのです。もっと楽しんでみませんか。

富士子ども劇場 事務局 0545-62-4622

お申し込み fujikogeki44@gmail.com



2/23(土) 要申込

富士山コンサート

富士市ロゼシアター 小ホール 13:30 会場 14:00 開演
チケット: 前売 2,000円・当日 2,500円 (全席自由)

静岡生まれの渡邊響子(Vn.) と南部由貴(Pf.) は、ウィーン国立音楽大学を最優秀の成績で修了。今回は、同校からアンナ・グトフスカ先生(Vn.) を招き、国際的レベルのハイクラスなアンサンブル演奏をお届けします。

KLANG(クラング) 080-4451-5620

毎週月 ~ 金曜日 要申込

応募書類対策

若者のためのキャリアデザイン支援室 f きゃる
(富士市フィランセ東館 1F) 9:00 ~ 16:00

就職活動の最初の通過点である書類審査。この書類には、履歴書・職務経歴書などがあります。書き方や書く内容についてご不安をお持ちの方は、お気軽にお申込みください。

f きゃる 0545-32-6958

イベント情報募集中!

申し込みカンタン! 専用フォームができました!

- 2/10(日) 以降の富士・富士宮で開催のもの
- 応募方法: Face to Face 公式 Web サイトから facetofacefuji.com/from_event
- 締切り: 1/31(木) ● 先着順
- 無料掲載 ● 個別審査あり

今、注目のギター界の新星、富士のホールに初登場!

多くの主要国際ギターコンクールで優勝・受賞し、日本国内の主要オーケストラとの共演、世界のギターフェスティバルに招かれるなど、世界的にも注目を集める若きクラシックギタリスト。とりわけ、「天使のトレモロ」と称されるトレモロの美しさは、世界中をとりこにしています。

朴葵姫

ギターリサイタル in 富士

ディアンス: 天使のワルツ
バリオス: ワルツ第3番、第4番
アルベニス: カタルニア奇想曲 他

2019 2/16 [土] 開場: 17:30 開演: 18:00

富士市文化会館 ロゼシアター 小ホール

全席指定(税込) 3,500円 チケット販売:チケットぴあ(Pコード:780306) t.pia.jp

※未就学児童のご入場はご遠慮いただいております。

お問い合わせ: 朴葵姫コンサート実行委員会 0545-38-9193

春の三日市に集う 新年会・歓送迎会

心と心が
触れ合うひととき

会社
団体
地域
家族

最大
300名
収容



- 会席料理・パーティー料理 (お一人様 4,000円~)
- 飲み放題プラン (お一人様 2,000円~)
- 便利な無料送迎バス (10名様以上でご利用のお客様)
- 車いすのままで乗車可能な福祉車両貸し出し対応
- バリアフリーで快適に移動できる館内エレベーター完備

三日市の森
樟泉閣
shosenkaku

0120-52-7661
静岡県富士市浅間本町 5-1
営業時間 10:00 ~ 21:00 駐車場あり
www.shosenkaku.jp



~テイル トウ テイル~

しっぽでつなぐ
コミュニケーション犬種:ラブラドール・
レトリバー

パンくん

(男の子 4歳)

富士市富士岡



出会いのエピソード

「ペットショップで出会いました。実は知らず知らずのうちに、家族が各自で会いに行っていました(笑) ペットショップの部屋で狭そうにしていたので、うちにおいでと思い迎えました。よい番犬になるようにと願いを込めて『パン』と名付けました」

Radio-fでおなじみ

“アニマルDr.ジャック”こと勝亦先生のワンポイントアドバイス♪

Q. 馬尾症候群で数ヵ月に一回症状が出ます。気をつけることは?

A. 馬尾症候群は、尻尾の付け根あたりが痛む、神経の病気です。全く症状が出ないようにするといふのは難しいですが、普段の生活で後ろ肢や腰に負担がかかるような運動は控えましょう。尻尾を引っ張る、腰を押さえるなども気をつけてください。また、犬にとって肥満は腰に大きな負担をかけます。太りすぎないように、体重管理は特に重要です。痛みが出ているようなら、早めに病院へ連れて行きましょう。

富士動物医療センター 富士市今泉2302-3 TEL:0545-57-0001 http://www.famcjp.com

うちの子だけ?
と思うこと

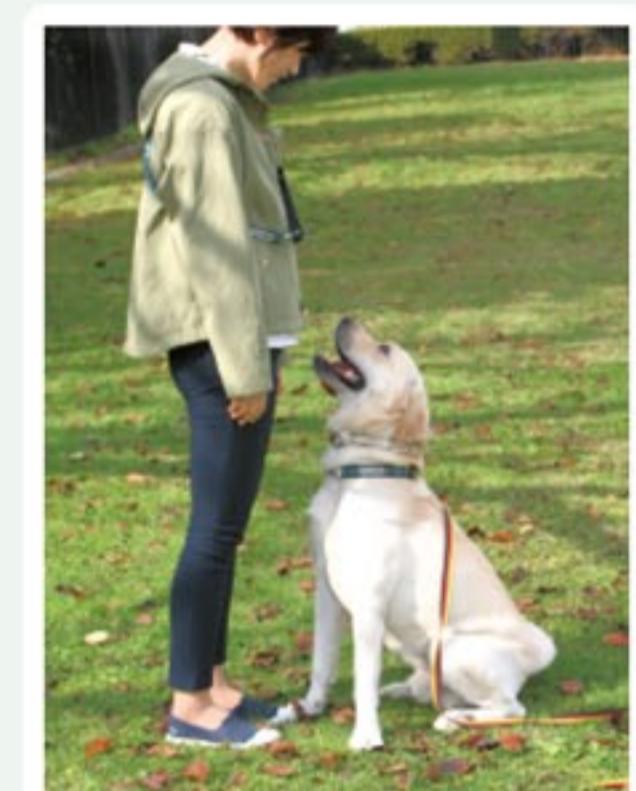
「競技会に出場しています。レッスンのおかげで、ダンベルの持来(モッテコイ)や、伏せから走って目の前で停座ができます。とってもよい子」

もしも
人間だったら?

「おっとり甘えん坊な性格なので、『おかあちゃん、だっこして!』と言いうそうです」



「顔が大きいのはイケメンの証だよ! くりっとしたおめめも魅力的! ずっと健康でいてね」



応募方法

下記の内容をご記入の上、ハガキまたはメールにてご応募ください。(宛先はページ下参照)

- ①希望賞品名 ②氏名 ③年齢 ④〒住所 ⑤電話番号
- ⑥「Face to Face」の入手先 ⑦「Face to Face」へ一言(今月号の感想、面白かった記事、紙面全般へのご意見・ご要望、今後取材して欲しい人など)

締切り 1月28日(月)必着

いただいた感想等は、公式ウェブサイトで匿名で紹介させていただく場合があります。

当選者の発表は商品もしくは引換券の発送をもって代えさせていただきます。引換券から各賞品への交換は店頭にてご当選者様ご自身で行なっていただきますので、ご了承ください。※⑥に限り未成年の方は、ご応募できません。

読者プレゼント

A Yone-pan(よね・パン) お楽しみパンセット



お好きなパンを選べます!(食パンは除く)

5個詰め合わせ 5名様

【よね・パン】富士市森島 415-1

B 牧野酒造 しぶりたての生原酒 白糸



能登杜氏の技が結集した濃醇旨口・本醸造

ボトル1本(720ml) 5名様

【牧野酒造合資会社】富士宮市下条1037



お名前は知らないでも、表紙を飾る動物たちを見てピンと来た人も多いかと思います。そうです。あちこちのイベント会場で見かける、あの不思議な物体をつくっている人です。

手元にあしざわさんの名刺があります。ご本人の写真は頭が炊飯ジャーになっていて、パカッと開いてほかほかの湯気が出ています。どう見ても相当変なおじさんです。肩書には「アーティスト」でも「造形作家」でもなく「なんかよくわからんものをつくるひと」とあります。あまりに言い得て妙なのでちょっとアレンジして、今回の記事タイトルにお借りしました。

美術作品における「制作者」と「鑑賞者」はそれが独立した存在で、

作り手は作りたいものを勝手に作るし、見る側は自由に解釈する。造形アートとは本来そういうものかもしれません。でもあしざわさんの作品は、作る人と見る人の間のコミュニケーション的要素が強い。相手に沸き起こる「なんかよくわからんけど面白い感覚」までが作品の一部に含まれるように思います。たぶん「ああ、脳みそからこはんが出ていたら可笑しい。この可笑しさをみんなと分かち合いたい」なんて日々考えながら作っているのでしょう。そして見る側は「ああ、こんな変なものを人はいったい何を考えているんだろう」と想像し、つい笑顔になってしまうのです。

Face to Face 編集長 星野 大輔

『Face to Face』ウェブサイト
facetofacefuji.com

フェイス トゥ フェイス スタジオ
〒417-0049 富士市緑町1-28 2F
0545-55-0033
facetoface@shinbundo.com

次号(Vol.147)発行日は2/10(日)です